市報あくね
阿久根市役所
発行人　市長　松田進
編集　調査課
TEL (代表) 140

昭和32年度豫算決る

總額2億978万円

31議案を議決　第一回定例議會終る

◇……三月十二日開会した議会は、会期を三月二九日まで延長、三十二年度予算を始めとする、議案三十一件を十八日間にわたり慎重審議の……◇……すえ議決し、本年度第一回定例議会を終つた。

一般九〇万圓　水道四九五万圓を減

31年度最後の更正予算

昭和三十一年度最後の追加更正予算は、一般会計で阿久根小学八〇周年記念事業補助金として九五万円、大川中便所、阿中の土地購入など四五万円、および脇本地区保安林の購入など四〇万円を計上したが、土地改良費などの不用額などで結局九〇万円の減となつている。

水道特別会計は、上水道で佐潟方面への延長が、また簡易水道では、脇本地区への新設が実現できず不要となつたもので、四九五万円、六六九万円とそれぞれ減らされている。

国保および恩給は、二万および一万の追加である。

阿小八〇周年記念事業に九五万円

消防團員の公務災害に補償

非常勤の消防団員、および一般の応援協力者が災害にあつた場合、すみやかに適正な補償を行うことを目的とする、消防団員等公務災害補償条例を可決した。

また団長および副団長の定年を五十五才とするための消防団条例の一部の改正も行つた。

災害土木・漁港修築などの起債承認

三十一年度分として、田代中学校施設費に当てる分二〇万円以内を大蔵省より災害土木に当てるために一二〇万円以内を、阿久根港の修築費負担金に当てるために一〇〇万円以内を、それぞれ郵政省より貸り受けることも承認。

また三十二年度内に必要に応じて、一千万円の範囲内で借入することもできることにした。

一般会計　四〇万円を増額修正

山林二九町歩を購入

市有豚の貸付制度を実施

市内の個人または団体に対して、種雌豚および肥育豚などを貸付けて、市内優良豚の増産を画るための、阿久根市豚貸付条例を可決制定した。

また屠場条例の一部を改正して、使用料を牛、馬六〇〇円、豚四〇〇円、山羊一〇〇円とすることにした。

新設市営住宅の家賃を一、三〇〇円および九〇〇円として、三月より徴収することも可決した。

折口二九町　脇本三町　山林一三〇万を購入

農林省より、折口地区二九町歩を開拓不適地として払下げを受けるもので約九〇万円、また脇本地区下村保安林三町歩を四〇万円で購入することを決定。

また阿久根中学敷地として八畝二一歩を、牛之浜頼山陽史蹟敷地五畝二三歩をそれぞれ購入することも決定した。

大川浜の段の宅地、西目護岸埋立地の処分および大川平浜市の山林雑木の売却を行うことを決定した。

脇本笠山地区の処分は引続き総務委員会で審議することとした。

32年度青年学級　二五ヶ所を設置

三十二年度青年学級は、技能、通信教育を含めて市内二十五ヶ所に開設することに決定した。

これにより三十一年度新町飛松を廃止して、本年度より新しく通信教育、瀬之浦上、本之牟礼、大下、大林鶴川内に設置することゝしまた隼人学級は二学級に分割した。

公益質屋は基金を設け会計を分離

公益質屋の適正な運用をはかるために、一般会計より分離して特別会計をつくることを決定、また貸付金に充てるため二〇〇万円以内の公益質屋貸付基金を設ける条例を可決制定した。

また公益質屋条例の一部を改正して、戦傷病者、戦没者に発行されている国債を質物として五千円を限度に貸付けることができることゝした。

一般一八、二六四万、水道一八二四万、國保七九一万、恩給五一万、公益質屋四六万

三十二年度一般会計は、教育費および土木費などに約四〇万の増額修正を加えて、総額一八、二六四万円となつた。

水道特別会計は、上水道一、二七一万円、簡易水道五五二万円、合計一、八二四万円、国民健康保険会計は、事業五四二万、施設二四九万、計七九一万円、公益質屋特別会計五一万円、恩給特別会計四六万円を原案通り可決した。

× × ×

◇その他に、漁協よりまぐろ船建造について、市の助成を仰ぐ陳情に対しては、特別委員会へ附託して継続審議することゝした。

また工場誘致調査の特別委員も結成、産業道路建設についても建設委員会へ附託調査を進めることゝした。

4月の固定資産税（才一期分）

昭和三十二年度最初の税金です
今年は是非納税貯金をしましょう

＝納期限　四月三十日＝

税金は

郷土代表としての自覚を

中卒就職生壮行会

本年度、市内中学校の卒業生で、就職者の壮行会が、十六日午後十時より中央公民館において行われた。

当日の就職者は、全部で三八五名で、市長、議長、安定所長、PTA会長、校長、また在校生代表から、激励とはなむけの言葉を受けた。

特に市長は「阿久根市の代表としての自覚を忘れずに」と激励すれば議長代理、江良副議長は「職場になくてはならない人になれ」とはなむけの言葉をおくつた。

続いて就者代表の挨拶や感想の発表、また就職者の招介の後、各中学校代表によるダンスや、ブラスバンドなどにより、にぎやかにレクレーションおよび茶話会が行われ、世の荒波の第一線へふみ出す若人のための有意義な一日を送つた。

なお本年度市内各中学校別就職者は次の通り

学校名	男子	女子
阿久根中	六四	二四
大川中	四二	五九
鶴川内中	一一	二九
田代中	一	一一
三笠中	二六	二六
隼人中	一	
合計	一四六	二三九

火災事の飛火に警戒

市消防團長　福崎泰蔵

市民の皆様方の御協力により、幸いにして最近たいした火災の発生もなく、私ども消防の任をあづかるものとして、皆さんと共に喜びにたえません。

いよ〳〵春の陽気な季節となりましたが、気象的にも火事は春先に集中し、各地で大火が発生しています特に私共が心配いたしますことは、御承知のとおり他地区に比して、阿久根特有の季節風（突風）が強いことです。

一昨年、大火のあつた能代市とほぼ同じ気象条件下にあつて、大火になる要素を多分に持ちあわせているという事であります。

すなわち一〇米以上の強風乃至二〇米以上の烈風のある場合、火災発生によつて当然起る「飛火」の恐ろしさであり、近くは本年一月の宮之城須坑の大火、伊唐、喜入の大火も全くこの「飛火」に依るものであります。

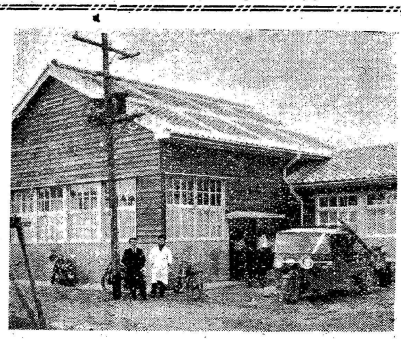
最近、比較的に消防機械の不備な小都合に起つている大火についても、広くこの事が比判されており、国家消防庁よりも「飛火」に対する反省と対策方についても強く要望されております。

そこで市民の皆様にお願いしたいことは、万一の場合「飛火」による、被害を最少限に止めるための、御協力と心構を持つていただきたいのです。

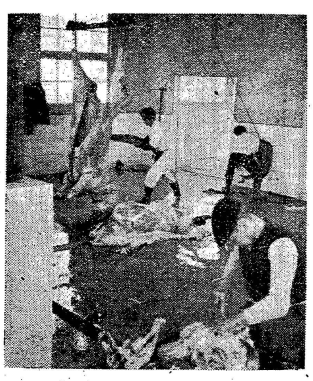
勿論消防団においてもこのことについては、深く注意を払い行動するはずでありますが、通常の場合、消火に努めるのがいつぱいだと考えられます。

特に人家の密集地帯市街地等は危険であり茅葺瓦葺等の関係、また夜と昼とでは行動も異つてきますが、よく状況を判断して、風下に当る方面にあつては千メートル～二千メートルの距離にあつても、各自家を必ず守る態勢をとつていただくようお願します。

なお、子供の火遊びや「火の元」に注意し、山火事も発生し易いときですので野焼等の際は、市の許可を得て下さい。



總工費　二六八万円　潟に屠殺場完成!!



業者を始め、関係各方面より待望久しかつた市営屠殺場はこのほど完成し三月五日より使用を始めている

この屠場は、下大橋（潟地区）の、もと簡易屠場裏に建築されたもので、総工費二六八万円（内起債一〇〇万円）である。

総坪数　六四・二五坪、生体検査室、屠畜室、内臓処理室汚物処理室、病畜、屠畜消毒室、繋留所などが完備しており、同時に牛馬で三、四頭の処理ができ、豚なら日に四十頭は処理できる

なお使用料は

牛、馬	六〇〇円
豚、子牛	四〇〇円
山羊	一〇〇円

となつている。

陸・海・空自衛官募集

昭和32年才1次

本市における昭和三十一年度自衛官の募集は、県下でも優秀な成績をもつて、無事終了しました。

昨年度は、川内市において数回試験が実施されたのですが、今回本市および隣接市町村、離島方面の町村の申請により、第一回試験を本市で行うことになつています。

希望の方は、早目に応募されるようにお願します。

なお詳細については、市総務課までお問合せ下さい。

▽採用人員

二等陸士	約一、四〇〇名
二等海士	八〇〇名
二等空士	五〇〇名

▽応募試験

年令　十八才より～二五才まで

学力　中学卒業程度

受付　4月1日より　6月10日まで

▽採用試験

第一回　5月6日～5月10日まで

第二回　7月1日～7月13日まで

▽入隊

陸士　6月（主として一回受験者）
9月（主として二回受験者）

海士　8月以降逐次

航空　9月以降逐次

▽待遇

衣食支給営、艦内居住

俸給　約六、〇〇〇円

才一回試験場は本市中央公民館

受付　4月1日～6月10日

金比羅祭　馬頭観音祭は旧3月10日に

旧3月10日の金比羅祭、および3月18日の馬頭観音祭は、例年多額の金を費していたのですが、ここ数年は、旧3月10日に統一されてきています。

本年も是非統一して、費費をはぶき真に家族的な楽しい春の祭としたいものです。

①金比羅祭、馬頭観音祭は、旧3月10日に統合する。

②お互に人を呼んだり、呼ばれたりすることは遠慮しましよう。

③家族本位な楽しい祭にしましよう。

④部落的な慰安行事も考へましよう。

豚の移動禁止が解けました

三月九日以降、豚コレラの為市内の豚は、移動を禁止されていましたが、4月3日より解除されました。

市畜協では、本年度最初の子牛のセリ市を、4月13日畜協家畜市場で行います。

監査公表＝市立小学校並に中学校

無計画な物品購入に改善の要

年々にみられる著しい進歩のあと

昭和三十二年二月中に行つた、市立小学校並に中学校の監査の結果については、別に掲示し公表したが、その概要は次の通りである。

◉予算経理について

監査の対象は、学校自体の需用費六、八五二、八九八円で、その内容は小学校四二、二五二、〇八八円、中学校二、六〇〇、八一〇円であつた。

◉予算の執行は概ね円滑であると認められるが注意すべき点は次の通りである。

1. 物品の購入について

PTA費等の立替払等をなくするために、市当局は法令で規定されている資金前渡の制度をとられたい。

2. 備品費の執行が低率である学校もあつたので、教材用備品は少くとも前半期において購入し、教育効果を挙ぐべきであると思われる。

3. 事務用消耗品の購入単価が、一般よりやや高いようであると認められるところもあつたので、安価に購入する方法について、研究善処せられたい。

4. 多量の在庫品があるのに更に購入している学校必要以上の備品、又は切手、葉書等を購入している学校もあつたが、これらの無計画な購入は、予算消化の目的にする市費の濫費であると認められるので厳に留意せられたい。

5. 光熱水費中、電灯電力料の使用は、各学校の特殊事情によるものであると認められるが、モーターの故障による電力料の増加にならないよう注意することが肝要であり又学校等において行われる、映画、舞踊等による電灯の使用についてはその代価を市に納入すべきである。

◉物品会計について

各学校で必要とする物品は種々雑多であり、しかも類似した物品も多いので、学校全般の事務を行う教育委員会の用度事務は、かなり複雑である。

1. 物品の購入については事前に承認を受けて、各学校が別々に購入している実情であるが、教材用物品については、規格、品質、価格等同一のものがあり、経済的能率化のためにする集中購買制については、市当局において考慮の要があると認められる。

2. 物品検収の事務は概ね良好である。

3. 物品は、それ〴〵その目的に応じ使用されていることが認められる。特に、職員及び、生徒の自作教具による運用は適切な処置であると思われる。

4. 物品の出納について特に指摘することはないが

(イ)帳簿外の物品は、速に受入をなすべきである。

(ロ)寄附物品の出納手続について、市当局は適確なる指示を与うべきである。

(ハ)市費により製作した生産物品の出納についても、遺憾なきを期すべきである。

5. 物品の保管については常に細心の注意を払つていることが認められた。帳簿と現品の酌合において、中には二、三点紛失と認められるものもあつたが、顕微鏡、貴金属等の保管には万全を期せられている。又現品及び備品台帳にも番号を附してあつた。なお、物品の保管上留意すべきことは、物品保管の直接責任者が、その蔵置場所については常に心得ておくべきであり、又職員の交代に際し担当事務、受持物品の引継を厳密に励行せしめることである。

6. 物品の処分は概ね適法に行われていることが認められた。然しながら処分の理由中単に「紛失」として処理されているものもあつたが、紛失については、その理由等詳細に調査の上市としては承認を与うべきであり、紛失についての申請の手続等研究の要ありと認められる。

7. すでに廃棄された物品が、物置等に死蔵されているものもあり、これらのものは再用物品となるものもあろうし、又処分の結果市の財源になると思はれるものもあつたので、調査の上善処されたいものである。

あの街この里

山手産業交通の要地

眞剣に取くむ果樹園藝

山下、尾崎線のつきる所、国道より約六粁　紫尾山系の支脈をぬつて流れる清らかな暖流にそつて散在する一四二世帯、約六〇〇名の里、ここが尾崎である。

優良牛の産地　茶園ケ段

大川、鶴川内、折口に至る市道の中央線、茶園ケ段線、藤の段線のほか山峡をぬう大小の道路の交叉点にあたり産業交通の要点という感じの所。

この部落の上手と下手では約六粁も離れているという、いうまでもなく純農村地帯だが水田四〇町歩、畑八〇町歩、というから市内の平均段別からすればやゝ多い方である。

しかし、その耕地たるや山峡の水田、荒地を開いた段々畑地だけに他の数倍の努力を耕作には要することだろう。

昨年八月木佐木野を始めとして、前後六回にわたり市内の部落紹介を続けた『部落を尋ねて』も年末年始や、新年度予算などの関係により、今まで休まざるを得なくなつたことをお詫びする次第です。

次来各方面から「いゝことだ、是非つゞけてくれ」と激励の声も多くうけました。

本号からまた、新らしく皆さんの部落をお尋ねし、御要望のいさゝかなりとも果したいと思います。

約三〇〇町歩の山林は、やゝ豊かであるが、しかしこゝも山林の共通のなやみ雑竹林が多く内一〇〇町歩がこれであり、この対策が今後のこの部落の一つの課題でもある。

この小組合は、五つに別れているがこの内の一つ、一番上手の茶園ケ段に産する牛は、県下でも最も優秀なものとして、自他共にゆるしているものだという。

牛の飼育は約一三〇頭、豚約三〇〇町歩の山林は、

文旦の植付五千本

しかし、こゝで地区民全部が真剣に考え、本気に取組んでいるのに園芸の問題がある。

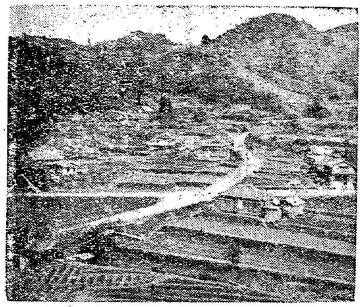
これについて駐在員の川崎義人さんは、要領よくとう説明して下さつた。

「終戦後二十二年より二十五年頃までは、この部落では、国有林の払下げを受けて常に七〇名ぐらいの炭焼人があり三万俵ぐらいの生産をあげていたのです。

しかし二十六年頃より営林署の施業計画案を考え、また森林資源の激減などを考えて、このさい何んとか木炭に変る換金作をつくる必要を感じました。

そこで各地の視察を行い立地条件などを考慮して柿か、みかんを作ることを計画したわけです。

その時丁度、市で文旦の栽培を奨励だしたときであり、結局文旦を五ケ年間に約五千本植付ける計画のもとに本年まで年に約一千本は約一〇頭内外にすぎない要を感じました。



その時丁度、市で文旦の栽培を奨励だしたときであり、結局文旦を五ケ年間に約五千本植付ける計画のもとに本年まで年に約一千本ほどの苗木を購入して植付けているわけです。

このようにして計画された文旦の植付は、現在部落たいていの人が雑地を耕し、また家のまわりに、中には一番上等の畑に植付けられているのがみられる。

先月十一日は始めての品評会を催し、今後一そう園芸に力を入れることを申合せたりしている。

青年団では、団有の山林二反三畝を開拓し一五六本の苗を植付け後数年もすれば一五万円から三十万円の収入は確実だと張切つている。

数年前までは七〇名も数えた炭焼の人々も、今はわずかに三、四〇名程度ではそばえをやつているにすぎなく、後二年もすれば山は全く切りつくすという。

まさしく木炭から、文旦へのみごとな転換ぶりであるしかし現在、計画最初に植付けた木に始めて本年実をむすんだにすぎず、あちこちの木に黄色の実が、秋の日を受けて垂れ下るのはまだ数年先のことである。

川崎さんは「やはり苗木の栽培も、この地区でやらねばうそです。苗木の自給自足こそ今後この部落の文旦園芸の発展のかぎでしよう」と話して下さつた。

数百万の部落資産

この部落は、また部落有林を持ち数百万円の資源を保有している。

これにより一昨年四二万円を投じて可搬動力の消防ポンプを購入、又年々青年団に対し一〇万円近い助成金の交付を行つている。

公民館には、きれいな四坪の図書室が増築され、部落としてはめずらしいほどの図書が並んでいる。

二十枚にも近い表彰状と並んであらゆる統計表もきれいにはられ、年間行事予定表の中には、婦人会の敬老会、特産部の品評会、児童部の毎週の美化作業などが目についた。

山間のへき地にありながら、地域社会、文化の発展をめざして進む姿がさまざまと感ぜられる。

今後の問題　青年の出稼

しかし、それだからといつて悩みがないわけでもない。

近年特にふえた、男女青年団の出稼、交通の要地と思われながら、バスの便は無く電話も勿論通じていないことなどである。

一昨年茶園ケ段地区の灯電、藤ケ段道路の建設、電話の開通運動、またバスの乗入れ運動など着々と成果をあげつつある中で、神武以来の好況とかによる青年男女の、土地をすて、故郷をすてて出稼に行くことがこの地区将来のために益することとか、または発展の阻害となることか、今後部落全体としてよく研究し具体的に対策をこうずべき、今後に残された一番大きな問題だといえよう。

赤ちやんコンクール

県審査に小山裕子ちやん等六名

南日本、赤ちやんコンクールの県審査は、来る四月七日鹿児島市山形屋で行われることになつている。

市では、このため第一次審査を二月二十日市病舎で(七三名)、二月二十一日大川地区で、(四三名)また三月一日脇本地区で(七七名)、審査を行つた結果十七名が合格した。

第二次審査は三月十九日出水保健所で行われ(出席十五名)結局次の赤ちやんが、県の審査会に出席することなつている。

乳児名　保護者　住所

小山裕子　正毅　黒之浜

中村啓二　竜美　大丸

尻無浜弘幸　菊雄　大丸

古賀ひとみ　信一　脇本馬場

永野和美　重美　深田

松永道貫　吉次　牛之浜

なお、今回審査の赤ちやんは昭和三十一年内に生れたものばかりです。

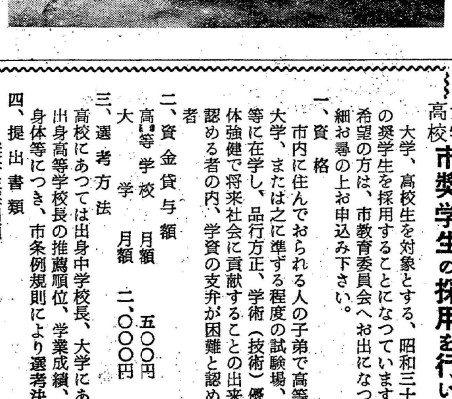
以上は各学校を監査した総括的な結果を述べたものであるが、その指摘事項は何れも一部の学校に関するものである。

各学校とも予算の執行、物品の保管等については逐次改善努力せられ、年々その成果が良傾向にあるのは喜びにたえないところである。

神之田橋竣工

大川の川畑、中仁田をつなぐ神之田橋は、このほど完成三月十八日盛大に竣工式を行つた。

この橋は、総工費一〇四万円、延長二一米、巾員三・六米で、これにより山手川畑地区と、大川駅国道との間が短縮された。



國民健康保険で!!

＝診療のできるお医者さんは＝

現在市で実施している国民健康保険の被保険者(脇本地区)は、病院や診療所で診療を受ける場合は、診療費の半額は市で負担し、残り半額を窓口で支払えばいいことになつています。

しかし、この保険で診療を受けられるお医者さんは市長と診療の契約をしたお医者さんだけに限られています。

現在契約を行つているのは次の通りです。

出水郡医師会(阿久根市、出水市含む)所属の医師、出水市立病院、野田村立病院、高尾野町立診療所、東町立診療所、西長島村立診療所、阿久根国立療養所、下東郷村川内脳病院、川内市薩摩脳病院。

また三月一日から水俣市立病院とも契約を結びましたので、診療を受けられる方は、必ず受診証御持参の上診療を受けて下さい。

なお、被保険者でも理由なく保険証を提出されない人は、一般の患者と同じように料金を徴収される場合がありますので、特に御注意下さい。

また、止むを得ず契約外のお医者さんにかゝられた場合は、領収証をもらつて、市保険衛生課、保険係(市立診療所内)へ提出になれば、その半額を払戻すことになつています。

また、世帯に出産や、死亡のあつた場合は、すぐ届けて助産費や葬祭費を請求して下さい。

大学・高校　市奨学生の採用を行います

大学、高校生を対象とする、昭和三十二年度の奨学生を採用することになつています。

希望の方は、市教育委員会へお出になつて、詳細お尋の上お申込み下さい。

一、資　格

市内に住んでおられる人の子弟で高等学校、大学、または之に準ずる程度の試験場、研究所等に在学し、品行方正、学術(技術)優秀、身体強健で将来社会に出来る者と認める者の内、学資の支弁が困難と認められる者

二、資金貸与額

高等学校　月額　五〇〇円

大学　月額　二、〇〇〇円

三、選考方法

高校にあつては出身中学校長、大学にあつては出身高等学校長の推薦順位、学業成績、資産、身体等につき、市条例規則により選考決定する

四、提出書類

1. 奨学生採用願
2. 身体検査書
3. 奨学生推薦調書

(用紙は教育委員会にあります。)

五、書類提出締切日

四月十五日まで(書類提出後、教育委員会より資産状況を調査する)

六、採用決定者には、四月末日までに通知し、貸与は四月分より始める。

七、返還方法

高校、大学卒業後、就職一年目から本人の月収の割合に応じて元金だけを月賦で返還する。一時に返還することも出来る。

八、重復貸与は出来ません

日本育英会奨学金等、この種他の機関より貸与又は給与を受けている方は、阿久根市奨学資金は貸与できません。

新着図書紹介

市立図書館

◉大番【獅子文六著】

四国の貧農の子として生れた牛ちゃんのものがたり今評判の大番〻

◉大閣記(Ⅲ～Ⅴ巻)【矢田挿雲著】

秀吉は、天正十五年五月一日阿久根に一泊している

◉マダム【織田昭子著】

作家、織田作之助の夫人で女優であつた彼女の半生を書いた随筆。

◉法然上人のこえ【雅尾弁匡著】

真宗の開祖、法然上人の信念とその一生。

◉1960年【辻　政信著】

米ソの政策が共に完成の年1960年恐るべき世界は後三年にしておとずれる。その他。

市報あくね
発行所 阿久根市役所
発行人 市長 松田進
編集 調査課
TEL (代表) 140

昭和三十一年度 総合表彰式

納税、農林、土木、社会教育関係 一六一團体 三三五人を表彰

……◇市では十五日、中央公民館において、昭和三十一年度総合表彰式◇……を行った。当日の授賞者は納税関係五五団体、五七名、農林関◇……◇係三七団体、二七三名、道路愛護関係六五地区、社会教育関係、◇……◇四団体、五名となっている。……◇市長はこれらの方々に、市民にかわって感謝の意をのべ、表彰状◇……◇や記念品を贈って、更に今後の協力をお願いした。

納税完納 三四地区

納税貯金関係 福浦、松元氏も表彰

◇納税関係

団体

一等(納期限内完納)

落、尻無上、田代上、撈之浦西、川畑、中屋敷、中仁田、横手、木佐木野、佐潟、飛松、尻無下、杷、長谷、尻無中、本之牟礼、黒之下

二等(年度末完納)

大川島、弓木野、大瀦川、小漉、馬見塚、田代下、瀬之浦上、八郷、田代中、牟田、頼之浦下、宮原、大下、大谷、尾崎、桐野下、大漉

三等(三月末95%以上)

高之口、上原、波留、松ケ根、椎、羽田、遠矢、上桑、陳ノ尾、的場、高松、永田上、折口東、桐野上、丸内、倉津、中村へご野、牛之浜、馬場、内田

納税功労者

馬見塚重則 奥平 政衛
徳田林太郎 寺地由太郎
寺地次郎助 寺地伊佐夫
花田 幸助 浜崎 仙太
宇都 秀雄 岩崎 正雄
築瀬 敬蔵 楠田 要
新杤 兼蔵 谷口 昇
早水 純雄 石崎 高志
横手 武雄 櫨 武蔵
馬見塚武蔵 太田 明義
宮原 金助 川崎 義人
前田 常義 本 郷市
坂下 庄吉 北平 利雄
松下善右ェ門 新穂直助
柏木 重徳 木村 清
浜上 喜松 石原長之助
山平 光雄 竹原 八郎
中原 正市 飛松 政雄
栗林 静次 花木 長吉
野畑 直義 平国 正兼

お酒の接待は止めて下さい 家庭訪問についてお願い

例によって小中学校の家庭訪問が、月末頃から始まると思うのですが、申すまでもなく家庭訪問は、学校の先生方が生徒一人〈の家庭を訪問して、家庭のありのままの様子を見、子供の生活環境をつぶさにしり子供の「勉強」や「しつけ」についていろ〈〉懇談し、父兄の方々と十分な意志の交流を図るのがそのねらいであります。

例年学校側からも注意があると思うのですが、先生方の接待については、お茶一杯ですまして、出来るだけ簡素にし、懇談に時間をかけていただきたいのですかねてPTAの会合や、学校なんかでは仲々話なされないこともありましょうから、こうした家庭訪問の機会にありのままを、ざつくばらんに話し合って、学校と固く手を握り合っていくことが大事です。

家庭で先生方の接待に気をつかわれ、お酒でも出されますと、落ちついた大切な話が出来ないことにもなりますので、必ずお茶一杯ですませるようにして下さい。

今年からは市内小中学校に出ている家庭が、申し合せをして生活改善に同調しお茶一杯で先生と父兄とがほんとうに子供の教育を語り合う、すつきりした家庭訪問に改めましょう。

学校側では、お酒などの御接待は、固く御断りするという申し合せをしていますので、各家庭でも御協力をお願いいたします。

◇お茶一杯であつさり話せる家庭訪問。

◇縁先で気がるに話し合う家庭訪問。

◇ありのままをざつくばらんに語る家庭訪問。

(市教育委員会)

3月の人口動態

出生	78
死亡	36
自然増	42
轉入	114
轉出	448
社会減	334
婚姻	28
離婚	1
世帯	8.553
人口	41.101

(4月1日現在)

飯島 正人 川路 利成
田之中金樹 田島 佐吉
松永 俊明 弓場 藤七
東園 信行 福永 義雄
和田清太郎 淵上 実光
石沢休次郎 黒蕨 都則
東新 政治 黒崎 定男
陳之尾 悟 福浦 深志
松元 功

農林関係一八部門を表彰

経済自立化運動一位に 鈴木段

◉農林関係

〔水稲〕

一等 中津浜 忠
二等 八郷仁助 柏木重
三等 徳 松下武志 楠木一熊
新穂正文 笹原
白肌実 下沢道徳
正治 尾上権右ェ門
四等 園田雪男 小原清春
迫口宗太郎 児玉利和
飛松万蔵 大尾仙吉 谷
口義人 志茂透 馬場春
義 峰徳蔵

〔麦〕

一等 双津 広
二等 新町盛蔵 末吉治雄
川畑ちる
三等 上脇兼吉 中野梅子
新留茂 慶越矢左ェ門
宇都新右ェ門 迫口卯次郎
四等 大曲土之助 山川勝
西田アツエ 松本太市
津田亮 新町甚助
太田津免吉 早水新助
尾崎俊夫 築瀬亀次郎

〔甘藷〕

一等 松永信雄
二等 新穂正文 佐潟長七
町田時義
三等 藤園美好 尾上三助
京田喜平 大石卯太郎
早瀬守 末吉治雄
四等 陳尾悟 新町盛蔵
大下本満雄 尾崎俊夫
田原十吉 大尾仙吉
西田林次郎 迫口卯次郎
堂後誠治 福永栄蔵

〔なたね〕

一等 陳之内春可
二等 庵 栄吉 鶴田友吉
入尾野新兵衛
三等 大野末武 大野幸右
ェ門 陳尾実
義 平石正美 新穂正文
四等 宮田福蔵 花園末弘
川北太次郎 吉松種三
花木 誠 斉藤実雄
谷口義人 松本継男 鶴
田末治 本村善助
〔堆肥〕
一等 新穂正文
二等 慶越林蔵 寺地春美
桑原勇吉 佐潟寛助
三等 大野宗右ェ門 笹原
正治 迫口卯太郎 迫口
宗太郎 野畑直義 茶縁
常光 寺下栄助 高橋盛
義 田原兼雄 迫口一福
慶越実 瀬戸口武助
尾崎重盛 松木光義 大
野小四郎
四等 磯畑源吉 堂後勘助
飯島春雄 神之田与次郎
大野政行 京田喜平
末吉喜八 迫口市蔵
小園光施 園田 栄 園
田加一 東園信行 福永
秀春 川辺小四郎 京田
万吉 大野市左ェ門 寺
地美好 浜上喜一 宮原
五郎 京田弥蔵 松崎利
夫 児玉正則 岩崎正雄
園田雪男 迫田政治
恒吉三千夫 山平三蔵
末吉喜左ェ門 竹内利夫
中原清治

〔文旦〕

一等 川崎豊助 松田鉄哉
二等 山平静雄 中村実雄
畠中保 若松仙吉 盛永
重雄 有田コトエ 大田
義雄
三等 末吉淳 中野重志
小瀧部落 田上仲助 鑑
貞義 川崎正人 盛永鉄
夫 永井野義信 川崎義
任 中村実雄 中村健一
有田鈴雄 盛永昇 若松
政吉 植村利治 吉野直
義

〔茶〕

一等 吉松万吉
二等 大尾シゲノ 中面清
吉 東牟田青年団 金松
利助 桑原清吉
三等 中村嘉次郎 小園光
雄 尾崎俊夫 折橋高光
尾崎重盛 折橋高光

〔ヒノキ造林〕

一等 折橋金光
二等 山田初美 折橋高光
小村己郎
三等 弓木野再蔵 平末
広 川路のよ 青龍吉助

〔スギ造林〕

一等 石原長之助
二等 本郷市 白肌実
折橋重蔵
三等 小村己郎 前田常蔵

〔マツ造林〕

一等 大瀦平助
二等 飛松万蔵 小原与平
次 迫田政春
三等 折橋重蔵 小村清
尾上休次郎 田原常四郎

〔新炭林〕

一等 田原直治
二等 徳田林太郎 鶴田次
男 野中嘉内 鶴田義則
三等 野中嘉内 鶴田義則

〔竹林〕

二等 築瀬清弘
三等 鶴田可澄

〔苗畑〕

一等 餅越市蔵
二等 植村利治 畠中正美
三等 弓木野再蔵 末吉喜
左ェ門 遠矢実 牛堀重
義 弓木野川次
四等 末吉盛蔵 櫨貞義
鳴川兼吉 清水奨 末吉
進 牛浜末治 牛堀常吉
吉野直義 徳田十吉
小園教

〔桑園〕

一等 田中善次郎
二等 古賀正次郎 野畑睦
男
三等 野畑直義 坂口庄助
飯島春雄
四等 迫田政春 石沢清
上野勇吉 石原福次郎
池田藤吉 園田基美 新
留矢平 宇都新右ェ門
大田嘉次郎

団体賞第一類(小組合)

一等 鈴木段 飛松東 大
尾 園田 有田 木佐木
野 永田上 桐野下
二等 川畑中 川畑上 飛
松西 波留上 新城 弓木野下 上桑 内田 桐野上 佐潟下西 波留東 馬場 弓木野小西 下桑 大下 瀬之浦上 永田上

団体賞第二類(小組合)

一等 桐野下
二等 桐野上
米子約売渡優良農家
上野熊雄 宮路二房 池
脇三蔵 野畑直義 小村
己郎 寺園松蔵 上野義
治 宮前七蔵 庵栄吉
大野己之助
優良小組合長
太田郷六 羽田勝夫
下善右ェ門 尾上長義 松
尾崎助右ェ門 外戸口喜
之助 牧内政徳 田島佐
吉
経済自立化運動優良部落
一等 鈴木段
二等 園田 木佐木野
小瀧 牧内 大尾 飛松
三等 桐野下 太田 落

市道愛護 特等は川畑

一等に六地区 二等一〇地区

◉市道関係

部落

特等 川畑
一等 中仁田 木佐木野
古里 撈之浦西 小瀧
八郷
二等 的場 落 佐潟 倉
津 上野 馬場(山下)
牟礼 大瀦川 松ケ根
大瀦
三等 尻無上 尻無中 中
屋敷 牛之浜 櫨 本之
牟礼 波留 高松 尾崎
弓木野 羽田 桑原城下
拵段 中村 永田上
永田下 桐野下 深田
四等 尻無下 大川島 馬
見塚 飛松 高ノ口 遠
見ヶ岡 大丸 新町
遠矢 へご野 宮原 横
手 田代上 田代中 桑
原城上 長谷 大林 折
口東 筒田 馬場(脇本)
下村 瀬之浦上 瀬之浦
下 撈之浦東 大谷
桐原上 黒之上

善行生徒三名を表彰

阿中一年 新塘、大尾、鳥越の三君

◉社会教育関係

団体

優良青年団
黒之上青年団
優良青年学級
鈴木段青年学級
優良婦人会 赤瀬川婦人会
優良婦人学級 佐潟婦人学級
×
×

社会教育功労者

松田みち(市婦協会長)
尻無浜教雄(鈴木段青年学級長)
善行生徒(阿中一年)
新塘征生(本町)
大尾 渡(段)
鳥越幸吉(波留)
×
×
×

第二回臨時市議会

漁協自営船建造に補助金 工場誘致特別委も發足

沿海漁業の不振にともない遠洋漁業への切換えは各漁家や、漁協が熱心に希望しているところです。

先年市漁協では自営船「あくね丸」を建造予期以上の成果をあげています。

今度、この姉妹船ともいうべき、大形船を建造して飛躍的発展をはかることゝしています。

このため漁協では市に対しその一部の補助を抑いていましたが去る十三日の臨時議会でこの陳情が採択されたわけです。

これにより市は四〇〇万円を漁協に与託し漁船完成後内一〇〇万円を補助金として漁協に交付することゝなっています。

また川内、出水両市などの工場誘致成功などによりこの両市以上の立地条件下にある本市に是非工場を誘致し市百年の発展を期するため、工場誘致特別委員会を設置することを決定、同日発足しました。

同委員会今後の活動が期待されています。

委員長 佐々木議員
委員 西、堀山、大石、若松、上野、新櫨、大川内の各議員

大川中 新校舎完成

昨年十月より宮園組の手により、工事を進めていた大川中学校新築校舎は先月末竣工した。新工舎は二階建モルタル塗、総坪数一九七(便所を含む)で六教室である。総工費は五、〇〇三、二〇〇円で内国庫補助は二、〇八四、六〇〇円である。

市消防團長に 黒崎定男氏

福崎前團長は勇退

昭和三十年三月就任以来団長および副団長として市街地の消防団統合、新鋭消防車の購入など市消防団の強化、運営に努めてこられた福崎泰蔵、大石岩重両氏がこのほど勇退されました。

福崎前団長は勤続二九年大石前副団長は二四年の勤続で関係者各方面から感謝されています。四月八日で市長より後任赤瀬川の黒崎定男氏と続いて十一日に大丸町の花田徳美氏が団長より任命されました。

また、二六年勤続の池上登一氏(大丸)二七年勤続の尾塚七蔵氏の両名もこのたび退団されました。

◉団長 黒崎定男氏

新着図書紹介

市立図書館

◉檜山節考【袈沢七郎著】

日本に昔からあるうば捨の伝説に基づいた新しい一種のお伽話にはちがいないが、しかし、自分達の周囲にも近代的な檜山があつて、おりん婆さんや辰平のような病地に追いつめられた人間がうよ〈〉している。

◉その他

晩歌【原田康子著】
お吟様【今 東光著】
金閣寺【三島由紀夫】
新平家物語【吉川英治著】
蟹の泡【坂口安作著】
大閣記【矢田挿雲著】
ヤコブの梯子 など

地区一ヶ年間の世話役
新しい駐在員が決りました

市政の円滑な運営のための、最末端の推進員として、または、地区民の総意を代表する唯一の人として、駐在員の方々の使命は真に重要なものです。

この四月から一ヶ年間、このような仕事についてもらう新しい駐在員七六名が、次の通り決りました。

【波留】
波留　末田　実
高松　田ノ之口　金樹
大町　鬼塚　徹
丸　鶴田　衛
浜　松元　忠
上野　功
上松　弓木野　信
栄　【折口】
牟田　吉田　美義
新町　永田　永田　早苗
倉津　倉津　重則
渡　安川　一郎
遠見ヶ岡　猿楽　庄吉
【赤瀬川】
中村　黒崎　定男
段　海平　清人
【鶴川内】
拵　斉藤　真雄
羽田　へご野　仁吉
桑原城上　桑原城下　陳ノ尾　西目
桑原　桑原　春雄
宮原　佐渡　猿楽　仙太郎
横手　中園　東園　八男
へご野　中原　飛松　高之口　黒ノ下
海江田　重美　櫨　藤園　実　黒ノ浜
長谷　長瀬　信義　牛浜　貞美　福浦　忠二
長瀬　利男　落合　岩崎　栄　野崎　正吉
木佐木野　大川島　馬見塚　花園　幸吉　石沢　新右ェ門
田代上　田代十　築瀬　静治　松ケ根　小滝　大谷　浜ノ上　喜松
田代中　田代下　中野　行夫　【山下】　路利成　遠矢川　馬場　切通　永井野　義信　尾崎　忠　折口東　下路　義徳　大淵　川辺　仲次郎　桐野上　畑添　宗義　桐野下　堂後　義衛　筒上原　鮫島　正人　蔵人　馬場　双津　直義　脇本浜　石沢　昭二　下村　松元　景三　【脇本】　尻無　尻無中　尻無下　寺地　兼勇　尻無　畑　奥平　正衛　川畑　下園　地　昇至　的場　花木　重志　牛ノ浜　牛ノ浜　則衛　中屋敷　中仁田　神ノ田太郎右衛門　奥平　武夫
本ノ牟礼　大川　内田　大下　丸内　青木　仁助　上野　種次　深田　山平　長左衛門　弘　四・八
松林　大林　多田　庵　面　友　勇　治　直哉　瀬ノ浦上　瀬ノ浦下　京田　利雄　伊壮太　小屋　忠志　古里　池崎　二男　実
精二　笠山　八郷　高橋　盛義

市の表玄関　人口約二、〇〇〇
北薩唯一の國立療養所

〔新町〕(8)
灰の中から立上る

市街地を南北に走る舗装国道を中心とし、南は田代に通ずる県道、北は赤瀬川地区に深く入りとみ、東は上松岡、西は大島や桑島を望む海に面する街、ここが新町地区である。

市街地の北端にあるとはいえ、市のシンボル、鶴の噴水とロータリーのある阿久根駅を中心にして、総戸数三八五、人口約一、九〇八人を有する市内一、二を争う大地区であり、また市の表玄関ともいえよう。

産業別戸数を調べてみると商業八二、サービス業六六、漁業五二、農業五二、他は製造業、建設業など、まことに種々雑多であり、地区の振興策や行政の困難性がうなずける。

終戦直前戦災により街の九割を焼かれたこの新町も市当局の建設計画と地区民の復興意欲たくましく、各道路整備、水道の敷設、護岸工事の完成、墓地の移転などと、全くこの十年間見ちがえるほどの発展を遂げている。

不振の漁業

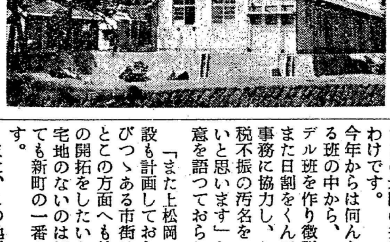
商業、サービス業は、さておき、農業、漁業の世帯についてみると、これは共に半農半漁が多く、農家一戸平均は二反一畝程度で本市平均の半分にも到せず、耕地の大部分は、赤瀬川方面にあるという不利もあり見るべきものもないが、唯一つ養豚の盛んなことは、他にはこり得るものの一つである。

現在成豚約三〇〇頭、新町養豚組合も結成せられ、本市の畜産振興に多く貢献していることは喜ばしい。しかし、今後は豚の量の問題をさることながら、質についても大いに努力せねばなるまい。

また漁業は、現在全く不振といっていい。

終戦直後のあの好景気は、どこにも見られず、ほそぼそと続けられる沿岸漁業と年一回のわかめ等の収穫により営業を続けているにすぎない。

これと並んで水産加工業も、原料を長崎、牛深方面より購入している状態であり、とこで抜本的な強力な措置、たとえば遠洋漁業への切換などを断行せぬ限り当分は好転は予想されそうにもない。



部落未加入四〇戸

四百に近い戸数と漁業の不振に影響されてか、この地区の納税成績は真にかんばしくない。

このことについて、新駐在員の垂重樹さんは、「このことは、吾々指導者として真に恥ずべきことです。このような有様では、市当局への要望も強く出来ないために地区の振興も遅れるわけです。今年からは何んとか二十あり、とこで抜本的な強力な措置、たとえば遠洋漁業への切換などを断行せぬ限り当分は好転は予想されそうにもない。

今年からは何んとか二十あり、とこで抜本的な強力な措置、たとえば遠洋漁業への切換などを断行せぬ限り当分は好転は予想されそうにもない。

また、この地区に住んでいて部落に未加入の世帯が四〇以上もあります。近いうち何んとか加入してもらい、協力してもらうつもりです」とも話して下さった。

この未加入世帯は、どこの地区にもあり、常に市政の隘路であり、今後本人の良心と地区指導者の努力によって、何んとか解決しなければならない重大な問題の一つであろう。

國立阿久根療養所

この地区内にある公共の施設として、国鉄阿久根駅県立阿久根高校、などとともに小松原公園に國立阿久根療養所がある。

この療養所は昭和二〇年日本医療団阿久根療養所として発足、二十二年厚生省に移管されて以来本年で満十年を経ている。

当初はベッド五〇をもって発足したこの療養所も、現在医師五、看護婦二八、薬剤師一、レントゲン技師一、栄養士一、事務員一四その他二一合計七一名の大所帯、入院も一八〇名は可能であり、現在一七六名が入院加療中である。

その内訳は、市内六一、出水市二七、川内市二五、出水郡二四、串木野一七、県外四を含んでその他一九となっている。

開所以来全快で喜びにあふれて退所したものは四五〇名にのぼり、昨年だけでも九六名となっている。

二七年三月甍岸の完成、水道の敷設、近代的な病棟、浴室の新設、看護婦宿舎の完成などと着々施設も充実し北薩唯一の国立療養所として、その尊い使命も果している。

現所長塩福岩雄氏は二代目で二三年の就任である。入院希望の者は、直接本人が診断を受けて申込めばよいことになっている。

(写真は国立阿久根療養所)

年内の出生九五二

四月十日から月末まで、全国的に家族計画普及運動が行われています。

市内の年間出生数も年々減少して、大部分の家庭には、この家族計画が普及し今では戦前のように、一人で八名も十名もという子供の出生は見あたらないようです。

しかし中には、まだまだ本人の無自覚周囲の不理解などにより、望まぬ子供の出生になやむ人も相当あるといわれています。

三十年度本市の出生率は、県下十二市のうち名瀬についで高率の二四・八となっています。

全国平均一九・三に比してはなはだしいへだたりがあります。

県内で2番目高い出生率
4月10日 4月30日 間 全國家族計画普及運動

立派に育てられるだけの子供を

一方年間の妊娠中絶数は三十一年度届出のあつたものでも一〇七名ですが、これに数倍する未届の中絶があることが予想されています。

適当な子供の数を定めることは、自分達の家族、子供の将来、また経済的な面大きくは国の政策とも考えて、本気に実行にうつさねばならないことですが、問題はその方法です。

中絶した人の三人に一人は、頭痛、めまい、その他の異状が出ていることが統計的にもはつきりしています。

それによって、子供の数を調整することは本当の家族計画とはいえません。

このように身体をこわしたりする中絶はやめて、計画的に出産することが何よりだと思います。

子供は、なるべく少くして丈夫に、立派に育てあげるべきでしょう。

保健所、市衛生課、医師助産婦の方々は、皆さん方の求めに応じて、個人的には秘密に、また文化団体や部落の集合などでは積極的に指導することになっています。

今年も四月九日赤ちゃんコンクールが行われクリクリよく肥つた赤ちゃんが沢山参加しました。

市内から参加した赤ちゃんで優良児に港町の尻無浜弘幸ちゃん、脇本の小山裕子ちゃんの二人が、準優良児に、古賀ひとみちゃん(脇本)、永野和美ちゃん(脇本)、中村啓二ちゃん(大丸町)が入選しました。

何よりも先ず「お目出とう」と云わしてもらいます今までは、周りの人の愛情と努力で丈夫に育つてきました。

赤ちゃんの栄養

◆病気にかゝりやすくなります。

年中かぜをひいたり、お腹をこわしたり各種の伝染病にかゝり易くなります。

◆脳の発育もおくれます

赤ちゃんにとつては、完全栄養食品で経済的であるとともに病原菌の心配もなく安心して飲ませる事ができるとゝもに、病気に対する抵抗力も増します。

母乳は、母親の食物に影響されますので、母親の食事が偏よらないようにして母乳が良く出るように心がける事が大事なことです

◎五、六ケ月になつたら離乳の準備をして下さい。

農漁村のお母さんは、お乳を早く離すと子供が早く生れると云つて離乳をなかなかしてくれません。

離乳をせず母乳だけで一年も二年も育てると

◆赤ちゃんは栄養失調になります。

肥らない、背が伸びない、手足がダブ〳〵に軟らかくなり次第にシワがよつてきます。

◆病気にかゝりやすくなります。

年中かぜをひいたり、お腹をこわしたり各種の伝染病にかゝり易くなります。

◆脳の発育もおくれます

◎赤ちゃんには、母乳栄養が一番良いのです。

赤ちゃんにとつては、完全栄養食品で経済的であるとともに病原菌の心配もなく安心して飲ませる事ができるとゝもに、病気に対する抵抗力も増します。

母乳は、母親の食物に影響されますので、母親の食事が偏よらないようにして

◎離乳期の赤ちゃんの主食は、身体をつくる卵、魚野菜、果物やバターなどでおかゆやお菓子だけが主食ではないのです。

県下の子供の体格は全国でも一番小さく、全国一斉に行われた学力テストの成績も残念ながら一番悪いようです。

体力がなく体格も小さく成績は悪いという、この原因の一つに食事が粗末すぎることゝ、子供の成長に応じた食事が考えられていないことにもあると思います正しい赤ちゃんの栄養で、心身ともにスク〳〵と健康に育てていただきたいものです。

川辺で輪投や飴喰い競走
太田部落　3月10日の楽しい一日

指折り数えて待つた三月十日も賑やかなうちに終りましたが、この日新生活運動の趣旨に賛同し親睦の運動会をして楽しい一日を過した健全な部落があります。

有限会社角商店　脇本
樫八電食配給店　〃
石崎　〃
園田　〃
松木主食配給店　〃
三笠農協組合　〃
黒ノ浜支所　〃
石沢主食配給店　〃
鏡　〃
肱岡　配給所　〃
田ノ上主食　〃
原崎　配給店　〃

りよばれたりすることをやめ全員が川辺で健全なレクレーションを楽しんだというこのやり方は三月十日祭の新しい在り方として注目に値するものでしょう。

主食の販売店と米飯提供業者の告示

市内の主食の販売店三八米飯提供業者三二、が公告されました。

勿論これ以外のものは、主食の販売および、米飯の提供は絶対にできません。

◆主食販売店

大丸主食販売店	大丸町	
河南商店	本町	
中央配給所	〃	
松尾主食配給所	折口	
大平主食配給所	本町	
上野主食配給店	琴平町	
大田商店	大川	
永原主食配給店	鶴川内	
小牟田	栄町	西目
倉津	波留	〃
林主食配給店	大川	〃
牛之浜	〃	〃
尻無	〃	〃
波留	〃	〃
西目	〃	〃

◆米飯提供業

名称	住所	
鶴の湯	大丸町	
栄鳴	〃	〃
日ノ出荘	新町	〃
五色荘	大丸町	〃
久根屋	港町	〃
阿久根屋	〃	〃
三陽館	栄町	〃
一番海	港町	〃
菊野屋	大丸町	〃
大阪屋	港町	〃
ひつくり屋	大丸町	〃
大庵食堂	港町	〃
八雲	丸尾町	〃
なんでも屋	大丸町	〃
大食堂	高松町	〃
五十鈴食堂	栄町	〃
三笠屋食堂	港町	〃
八栄	琴平町	〃
花屋	浜町	〃
南海屋	大丸町	〃
三笠屋	脇本	〃
味屋食堂	〃	〃
あらすか	〃	〃
もやか	〃	〃
鶴見	港町	〃
福寿	大丸町	〃
しばら美	琴平町	〃
新村食堂	栄町	〃
まほや	高松町	〃

奥平主食配給店	大川	
新蔵商店	赤瀬川	
新町協同配給所	新町	
大下商店	波留	
阿久根市農協	〃	〃
大川支所	大川	〃
牛之浜支所	〃	〃
西目支所	西目	〃
波留支所	波留	〃
佐潟支所	西目	〃
赤セ川食販売店	赤セ川	〃

おしらせ

園田橋より、山下に通ずる園田橋は現在老朽のため危険になつていますので、車馬の通交を禁示していますので御注意下さい。